

くにとみちょう



# 議会だより

No.191

令和3年11月1日発行

元気に 全力疾走！  
会場は 笑顔と大歓声！

## 【9月定例会】

- ☆令和2年度歳入歳出決算の認定 ..... 2ページ～
  - ◆令和3年度一般会計、特別会計の補正
  - ◆条例改正
  - ◆同意(公平委員・教育委員)、諮問(人権擁護委員)など
- ☆決算審査委員会報告(文教産業、総務厚生) ..... 7ページ～
- ☆持続可能な開発目標：SDGs(エス・ディー・ジス)って何？ ... 10ページ
- ☆一般質問(4議員) ..... 15ページ～
- ☆監査委員決算審査意見書提出 ..... 19ページ

# 令和2年度一般会計決算

(賛成全員で認定)

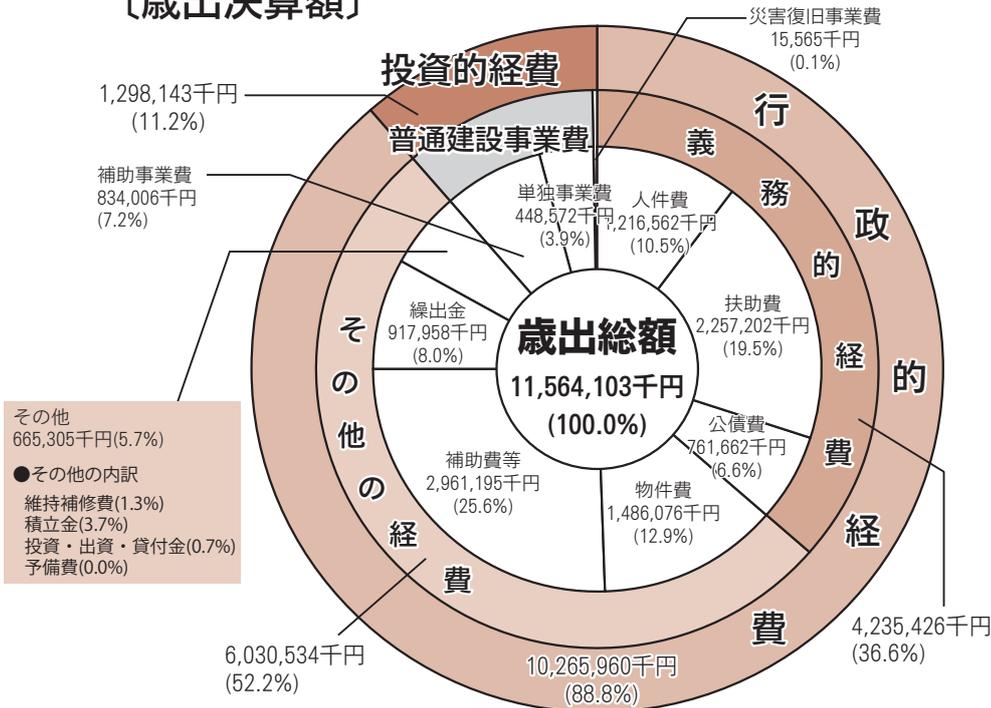
## 第3回定例会の主な議案

令和3年第3回定例会を9月3日から16日までの会期で開きました。  
 定例会では、令和2年度各会計決算の認定等7件のほか、報告1件、承認3件(補正予算、令和3年度補正予算6件、条例改正4件、同意2件、諮問1件及び議員発議2件の案件を慎重に審議し、すべて原案のとおり認定、可決等いたしました。  
 また、一般質問では4人の議員がそれぞれ町の考えを聴きました。

歳出総額

# 115億6410万円

〔歳出決算額〕



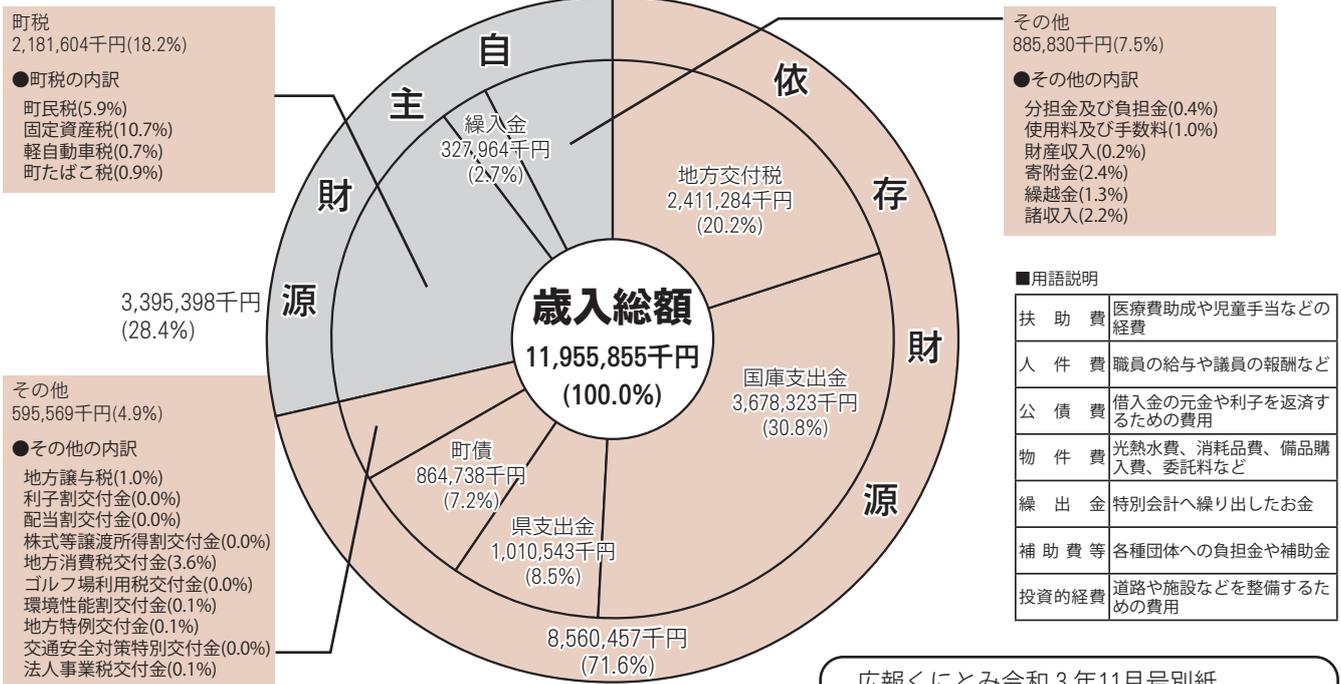
〔くにとみ秋の風景 甘藷の収穫作業〕

歳入総額

119億5585万円



〔歳入決算額〕



■用語説明

扶 助 費	医療費助成や児童手当などの経費
人 件 費	職員の給与や議員の報酬など
公 債 費	借入金の元金や利子を返済するための費用
物 件 費	光熱水費、消耗品費、備品購入費、委託料など
繰 出 金	特別会計へ繰り出したお金
補 助 費 等	各種団体への負担金や補助金
投資的経費	道路や施設などを整備するための費用

広報くにとみ令和3年11月号別紙  
「決算の状況」と合わせてご覧ください。

その他特別会計決算

会 計 名	歳入総額	歳出総額	結 果
公共下水道事業特別会計	3億3200万円	3億2321万円	賛成全員で認定
綾川雑用水管理事業特別会計	1057万円	943万円	賛成全員で認定
国民健康保険事業特別会計	26億2978万円	25億8797万円	賛成全員で認定
後期高齢者医療特別会計	2億5173万円	2億4893万円	賛成全員で認定
介護保険特別会計	24億5201万円	24億2510万円	賛成全員で認定

水道事業会計決算 (賛成多数で認定)

収 益 的 収 入	4 億 3 1 2 0 万円
収 益 的 支 出	3 億 5 0 9 9 万円
純 利 益	8 0 2 1 万円
資 本 的 収 入	9 3 4 2 万円
資 本 的 支 出	2 億 8 8 2 8 万円
資本的収支不足額	1 億 9 4 8 5 万円

■用語の説明

収益的収入	主に水道料金
収益的支出	水の供給維持管理費
資本的収入	主に設備工事のための借入
資本的支出	主に配水設備工事費

※資本的収支不足額は、損益勘定留保資金等で補填されています。

# 第3回 定例会議案

## 報告

令和2年度国富町健全化判断比率及び資金不足比率の報告について

(※19ページ「決算審査意見書」下段参照)

## 承認

### 〔専決処分〕

※専決処分  
予算や条例等の議決を、緊急で議会を招集する時間がない場合、議会の議決を経ず首長の権限で決めること。

### 〔補正予算〕

令和3年度国富町一般会計補正予算(第2号)について

#### 〔主な内容〕

新型コロナウイルスの感染拡大による県下全ての圏域で8月14日から8月24日まで飲食店等へ休業要請等がされたことに伴う協力金及びその対象とならない町内商工業者への支援金を支給するため

▽時短要請等協力金 1815万円

▽その対象とならない町内商工業者への支援金 1900万円

#### 〔補正額〕

3715万円の追加

#### 〔予算規模〕

89億1479万8千円

#### 〔賛成全員で承認〕

令和3年度国富町一般会計補正予算(第3号)について

#### 〔主な内容〕

県による休業要請期間

が8月25日から8月31日まで延長されたことに伴う協力金を追加支給するため

▽時短要請等協力金 1155万円

#### 〔補正額〕

1155万円の追加

#### 〔予算規模〕

89億2634万8千円

#### 〔賛成全員で承認〕

令和3年度国富町一般会計補正予算(第4号)について

#### 〔主な内容〕

県による休業要請期間が9月1日から9月12日までさらに延長されたことに伴う協力金を追加支給するため

▽時短要請等協力金 1980万円

#### 〔補正額〕

1980万円の追加

#### 〔予算規模〕

89億4614万8千円

#### 〔賛成全員で承認〕

## 認定

令和2年度各会計決算

(※2、3ページ参照)

▽一般会計歳入歳出

▽公共下水道事業

▽特別会計歳入歳出

▽綾川雑用水管理事業

▽特別会計歳入歳出

▽国民健康保険事業

▽特別会計歳入歳出

▽後期高齢者医療

▽特別会計歳入歳出

## 議案

### 〔補正予算〕

令和3年度一般会計補正予算(第5号)

#### 〔主な内容〕

新型コロナウイルスワクチン接種にかかる事業費の追加や人事異動に伴う人件費の増減額の補正のほか、国や県の制度事業の導入に伴う事業費の追加や町単独事業、災害復旧事業に要する経費を補正するもの

▽新型コロナウイルスワクチン接種等委託料及び事業実施経費の追加

▽公共交通事業者等への事業支援金

▽認定新規就農者に対する農業次世代人材投資資金の追加



▽町道舗装補修工事費  
▽障害児保育事業費補助金

▽施設園芸ハウス建設支援事業費補助金

▽繁殖牛施設建築事業費補助金

▽災害復旧工事費

〔補正額〕  
1億7219万1千円

〔予算規模〕

91億1833万9千円

【賛成全員で可決】

### 令和3年度公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）

〔主な内容〕

前年度繰越金（歳入）の追加、職員人件費の減額と需用費及び委託料（歳出）の追加。

〔補正額〕

269万7千円

〔予算規模〕

3億4249万7千円

【賛成全員で可決】

### 令和3年度国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）

〔主な内容〕

職員人件費の増額と、過年度交付金等の確定に伴う保険給付費等の追加

〔補正額〕

585万6千円

〔予算規模〕

25億3781万9千円

【賛成全員で可決】

### 令和3年度介護保険特別会計補正予算（第1号）

〔主な内容〕

職員人件費の減額と、令和2年度介護給付費負担金等の確定に伴う国・県等への返還金の追加

〔補正額〕

3262万5千円

〔予算規模〕

25億3732万5千円

【賛成全員で可決】

### 令和3年度水道事業会計補正予算（第1号）

〔主な内容〕

収益的収支のうち、職

員人件費の追加

〔補正額〕

430万1千円

〔予算規模〕

7億1548万5千円

【賛成全員で可決】

### 〔条例改正〕

国富町特定個人情報保護条例の一部を改正する条例について

国富町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例について

〔主な内容〕

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部改正に伴い、法律の条文に号ずれ等が生じたことによる関係条文の改正を行うもの

【賛成全員で可決】

### 国富町税条例の一部を改正する条例について

〔主な内容〕

地方税法等の一部改正及び産業競争力強化法等の一部改正に伴うもの

①令和6年度以後の個人住民税から適用となる、

国外居住親族に係る扶養控除の適用要件の見直しに係る改正

②医療費控除の特例を5年間延長する措置及び

医療費控除特例制度の対象医薬品の見直しに係る改正

③先端設備を導入する企業等の固定資産税償却

資産分の優遇措置をす

る経済産業省関係省令の改正に伴う改正

【賛成全員で可決】

国富町手数料徴収条例の一部を改正する条例について

〔主な内容〕

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部改正により、個人番号カードの再交付手数料を地方公共団体情報システム機構が徴収することができるようになったことによる関係条文の改正を行うもの

【賛成全員で可決】



## 同意

**公平委員会の委員の選任につき議会の同意を求めるところについて**

【主な内容】

令和3年11月5日をもって任期満了となる宮川久幸氏を再度選任するため、議会の同意を求めるもの

【賛成全員で同意】

**教育委員会の委員の任命につき議会の同意を求めるところについて**

【主な内容】

令和3年11月5日をもって任期満了となる山本憲一氏を再度任命するため、議会の同意を求めるもの

【賛成全員で同意】

## 諮問

**人権擁護委員候補者の推薦につき議会の意見を求めることについて**

【主な内容】

令和3年12月31日をもって

て任期満了となる落合眞蔵氏を再度推薦するため、議会の意見を求めるもの

【適任と答申】

## 議員発議

**加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度の創設を求める意見書について**

【要旨】加齢性難聴は、日常生活を不便にし、コミュニケーションを困難にするなど高齢者の生活の質を落とす大きな要因となっている。

また、鬱（うつ）や認知症の危険因子になることも指摘されている。

日本での補聴器の普及が求められているが、補聴器の価格は、非常に高額でかつ保険適用ではない。

補聴器の普及が、高齢になっても生活の質を落とさず心身とも健やかに過ごすことができ、認知の予防、健康寿命の延伸、医療費の抑制にもつなが

るとも考えられるため、国において加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度が創設されるよう意見書を提出する。

【賛成全員で可決】



**コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方財源の充実を求める意見書について**

【要旨】新型コロナウイルス感染症の感染拡大は、我が国の各方面に甚大な経済的・社会的影響を及ぼしており、国民生活への不安が続いている。この中で、地方財政は、来年度においても巨額の財源不足が避けられない厳しい状況にある。

また、地方自治体では、

新型コロナウイルス感染症対策はもとより、地方創生、防災・減災対策等とともに、財政需要の増嵩（ぞうこう）が見込まれる社会保障等への対応にも迫られている。

このためには、地方税財源の充実が不可欠であることから、令和4年度地方財政対策及び地方税制改正に向け、地方一般財源総額の確保、固定資産税制度の堅持等が確実に実現されるよう意見書を提出する。

【賛成全員で可決】

## 議案（追加）

〔補正予算〕

**令和3年度一般会計補正予算（第6号）**

【主な内容】

新型コロナウイルス感染症拡大により、県による営業時間短縮要請期間が9月30日まで再度延長されたことから、飲食店等

への「営業時間短縮要請等協力金事業補助金」を追加するもの

【補正額】

2970万円

【予算規模】

91億4803万9千円

【賛成全員で可決】



# 決算審査委員会（令和2年度分）

第3回定例会で行われた各常任委員会の審査内容を14ページまで掲載しています。広報くにとみ令和3年11月号別紙《決算の状況》と合わせてご覧ください。

## 文教産業常任委員会

山内 千秋 委員長

### 新規就農者 支援概要

#### 農林振興課

『問』国の「農業次世代人材投資資金」と町の「未来を拓く就農者育成支援交付金」の内容について

「答」国の事業は、町の認定を受けた新規就農者に対して、就農直後の経営を支援するため、最長5年間、最大750万円を交付する制度で、令和2年度は、3名に対し、450万円を交付している。また、国の事業要件の対象とならない町独自の就農支援につい

ては、就農後2年目から3年間で60万円から120万円を交付する事業で、令和

2年度は6名に対し120万円を交付している。

— 今後も新規就農者に対する充実した経営支援が図られるよう要望した。

『問』くにとみ産畜産物消費拡大対策事業費補助金の内容については。

「答」新型コロナウイルス感染症拡大により、国産牛の消費減少に伴い枝肉及び子牛価格の下落が見られたことから、町の

単年度事業として、価格低下の影響を最小限に抑えるため町内産「宮崎牛」の消費拡大策を行った。詳細は、1パック3000円相当の商品を半額助成するもので、3626パックを販売し、消費者からは大変好評であり、生産者からは感謝の言葉をいただいた。

— 今回の畜産物の消費拡大対策事業の検証を行い、今後の新型コロナウイルス感染症拡大の状況によつ



【現地調査】補助事業により、自動灌水装置及び環境制御装置を導入したハウス(向高)

ては、消費拡大に向けた新たな取り組みを検討していただくよう要望した。

## ハザードマップ 作成業務委託

### 農地整備課

『問』農業水路等長  
寿命化・防災減災事業  
国富ハザードマップ  
作成業務委託について

「答」地震や大雨によって溜池の堤防が決壊した場合に想定される、浸水範囲等を地図上に示し、避難経路の確認に役立つるもので、令和元年度に国が定めた基準に基づく防災重点ため池のうち、修理ヶ迫溜池、木ノ峰上・下溜池、渡内溜池に

ついて作成し、周辺6地区の住民や小中学校、事業所等への配布及び町のホームページに掲載しており、事業費は520万4561円である。

『問』緊急土地改良  
施設維持補修費の内容  
容については。

「答」農業用排水路や農道が対象で、現地調査により、公共性および緊急性などから総合的に判断して実施するもので、用水施設については補修費の15%が地元負担となっている。国の農地・農業用施設災害復旧事業の採択要件に満たない箇所も含め、令和2年度は水路25件・農道11件の総額800万7522円である。

### 【特別会計】

〔綾川雑用水管理事業〕

『問』綾川雑用水使用の使用者数とメーター設置数については。

「答」使用者は、西都市21名、綾町6名、国富町35名の合計62名で、メーター設置数は、西都市23器、綾町6器、国富町32器の合計61器である。

## 立地適正化 計画でどう 変わる

### 都市建設課

『問』立地適正化計画と都市計画マスタープランの関連性については。

「答」立地適正化計画は、公共交通と連



【現地調査】宮の前頭首工整備(須志田)

携した、居住機能や福祉・医療・商業などの都市機能の立地に関する包括的な計画であり、都市計画マスタープランの一部となるもので、町全体を対象としている都市計画マスタープランに対し、都市計画区域を対象としている。

『問』計画策定による国の支援措置については。

「答」現在の都市再生整備事業の交付率40%に対し、今回設定した都市機能誘導区域、居住誘導区域に施設を整備する際には、それぞれ50%、45%と、これまでよりも有利な都市構造

再編集集中支援事業を活用できる。

『問』町道向高須志田線法面観測調査委託については。

「答」令和2年の梅雨前線豪雨により間知ブロックに変状が発生したため、間知ブロック背後の斜面変動の有無を確認する観測調査を行った。斜面に3か所の伸縮計を設置し、約3か月間観測したところ、そのうち1か所で1.3mmの変位があったが、調査時期の雨量が例年よりも少なかったことから、その後変位はなかった。また、計測ピンを設置し、変状について、パトロールを強化しながら経過観察している。

# 下水道事業 公営企業会 計へ移行

## 上下水道課

### 【特別会計】

〔公共下水道事業〕

『問』下水道事業公営企業会計移行支援業務委託の内容については。

「答」総務省通知により令和6年度までには公営企業会計に移行することが求められており、令和2年度から令和4年度の3年間で移行期間とし、令和5年度から公営企業会計への移行を予定している。令和2年度は、公募型プロポーザル方式により業者を選定し、移行に当たっての方



【現地調査】送水ポンプ更新工事(森永浄水場)

針決定及び固定資産整理に着手した。

### 【水道事業会計】

『問』営業収益のうち給水収益が増益した要因については。

「答」人口減少の影響により近年、給水戸数、給水人口、有収水量が減少傾向にあるなか、令和2年度の有収水量については、新型コロナウイルス

## 教育総務課

『問』タブレット端末の導入状況については。

「答」令和2年度中に、すべての小・中学校で一人一台ずつの端末とネットワークの整備が完了し、授業で活用している。今後は、新型コロナウイルス感染症への対策などとして、ドリル等の教材をダウンロードし、持ち帰って活用できるように検討している。また、先生方のスキル向上のため、GIGAスクールサポーターやソフトウェア会社等と連携し、オンラインでの研修を実施しており、学校内で情報を共有し、先生方の個人差がなくなるように努めて

## 学校にタブレット端末導入

いる。

『問』本庄小学校長寿命化改修工事については。

「答」令和2年度は北校舎の1年生から4年生までの普通教室と職員室や事務室等の改修を終了し、子どもたちは新しい校舎で気持ちよく授業が受けられ、大変喜んでいる。

## 農村環境改善センター 修繕

## 社会教育課

『問』農村環境改善センターの修繕料については。

「答」決算額は40万1414円で、

主なものは、大ホールの音響設備の改修や非常用発電機の起動バッテリーの交換などを行った。また、新型コロナウイルス感染症対策として、改修センターの会議室に換気扇の新設やエアコンの更新など、換気対策を行った。

『問』町立図書館のシステムリース料及び利用状況については。

「答」図書館システムは5年間のリース契約を締結しており、令和2年10月から5年間で869万2200円の、新しいシステムに更新した。その際、新たに読書通帳を導入し、令和2年度は、585冊を発行し、利用者から高評価をいただいている。また、来館



【現地調査】避難所用備品として購入した移動式エアコン(中央コミュニティセンター)

者数は3万2264人であり、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受けて、図書館利用を図書の貸し出し返却のみに限定した期間があったことにより、令和元年度と比較して1万4477人減少した。

## 給食用食器更新

### 学校給食 共同調理場

「問」給食用食器の購入の経緯については。「答」複数の学校で主菜用の汁椀にひび

割れなどの劣化が見られたため、安全面を考慮し、全ての小中学校の汁椀を更新したもので、環境ホルモンが発生しない製品を選定し、1660個を127万4548円で購入した。

「問」コロナ禍の状況下においての学校給食配送業務の現状については。

「答」日本通運株式会社宮崎支店に委託しているもので、運転手に毎朝の検温と2週間に1回の検便を義務付けている。また、2台の配送車は、午前は給食を配送、午後に食器等を回収して調理場で降ろし、帰社した後にコンテナをアルコーン消毒している。

## 持続可能な開発目標：SDGs(エス・ディー・ジーズ)ってなに？

(これからの社会に必要な17のこと)

去る令和3年8月19日(木)に宮崎SDGsプラットフォーム事務局・NPO法人宮崎文化本舗理事長 石田達也氏を迎えて、SDGsの研修をしましたので、研修内容をご紹介します。

**SDGs**とは、「環境」と「開発」を、互いに反するものではなく共存し得るものとしてとらえ、環境保全を考慮した節度ある開発が可能であり重要であるという考え方。これを2030年までに達成するため、次の17の目標が掲げられています。



この目標だけを見ると難しく感じますが、まずは「ごみを正しく分別する」「食べ物を残さない」「節電・節約をする」など身近に出来る取り組みが達成に繋がります。一緒に考えましょう。

# 総務厚生常任委員会

## 飯 干 富 生 委員長



【現地調査】法華嶽公園キャンプ場説明

### 町の安全・ 安心のために

#### 総務課

「問」交通安全用品等整備助成金の財源及び使途については、「答」この助成金は、宮崎県市町村交通災害共済の交通災害共済基金を財源として、

加入市町村に交付される。

本町には令和2年度から令和6年度までの5年間の事業費総額521万円のうち、令和2年度は、初年度分121万円が交付されている。助成金の使途としては、ガードレール工事などの整備等に充てている。

「問」災害救助費の消耗品費893万5702円の購入内訳については、

「答」主なものは、新型コロナウイルス感染症対策として避難所に購入したものでマスク、消毒液、ワンタッチテント等を中央コミュニティセンター「アリーナくにとみ」内の防災倉庫に備蓄している。

「問」選挙用備品購入費については、

「答」新型コロナウイルス感染症対策として開票作業における3密対策及び開票時間の短縮を目的に、投票用紙読取分類機を610万5000円で購入したもので、1分間に660枚以上の票が処理でき、開票作業の大幅な人員削減及び時間短縮が見込める。

なお、避難所用の消耗品購入及び選挙用備品購入の財源については、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を充てている。

#### 企画政策課

「問」高度無線環境整備事業負担金については、

「答」新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金等を活用し、町とNTT西日本が主体となり、八代地区を中心とした光ファイバ未整備エリアを解消したもので、全体事業費1億2717万円のうち、9379万9000円が町負担分で、そのうち純然たる町の持出しは520万円である。

今回の光ファイバ整備に伴い、町内すべてのエリアで高速・大容量無線通信環境が整ったことから、

教育・農業などの幅広い分野において活用できる、デジタル

社会の形成が期待される。

「問」ふるさと納税寄附金の増収理由については、

「答」令和2年度の寄附金額2億7931万6600円は前年度比289.5%の伸びで、2億760万5200円の増収であった。

主な要因は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による巣ごもり需要や、非常用ポータブル電源を返礼品に加えたこと、また、「地鶏の炭火焼きセット」や「たまごなどの毎月発送が可能な定期便」の種類を増やすなど工夫したこと、さらに、新たなふるさと納税サイトの利用を始めたことが、増収に繋がった。

### 町内全てで高速・大容量通信環境整備

『問』行政情報のデータ管理については。

「答」現在は、自庁サーバーであるため、毎週データのバックアップを行い、安全管理に努めている。

『問』定住促進住宅の本庄高校寄宿舎「くにとみ寮」の整備費583万5500円については。

「答」定住促進住宅の空き部屋の有効活用と本庄高校の遠距離通学生に配慮した寄宿舎を提供するため、1部屋あたり3名が入居可能な部屋を2部屋整備した。

## 本庄高校寄宿舎整備内容

### 財政課

『問』定住促進住宅の本庄高校寄宿舎「くにとみ寮」の整備費583万5500円については。

「答」定住促進住宅の空き部屋の有効活用と本庄高校の遠距離通学生に配慮した寄宿舎を提供するため、1部屋あたり3名が入居可能な部屋を2部屋整備した。

『問』公営住宅等長寿命化計画の改定に

『問』公営住宅等長寿命化計画の改定に



【現地調査】自庁サーバー室内(電算室)

『問』公営住宅等長寿命化計画の改定に

『問』公営住宅等長寿命化計画の改定に

## 国民健康保険 税減免状況

### 税務課

『問』新型コロナウイルス感染症の影響

に伴う国民健康保険税の減免については。

「答」27世帯から申請があり、そのうち20世帯の令和元年度課税分が39万1800円、24世帯の令和2年度課税分が42万7200円減額対象となった。

『問』固定資産税現年課税額が前年度より著しく減額した要因については。

「答」耐用年数に基づき減価率で評価額が計算される償却資産分が大きく影響しており、新たな設備投資がなかった。

## 不妊治療費 補助概要

### 保健介護課

『問』新型コロナウイルス感染症の影響

【一般会計】

『問』不妊治療費補助金の概要については。

「答」体外受精など、健康保険が適用されない特定不妊治療を受けた方には、県の補助金に上乗せして1回10万円を上限に助成している。

また、県が助成をしていない一般不妊治療についても町では20万円を上限に助成している。

令和2年度は、特定不妊治療5回、一般不妊治療5回の合わせて10回、101万898円の助成を行い、8人が母子手帳の発行や出産につながっている。

『問』5歳児健康相談の事業内容と相談結果については。

『答』小学校入学前

に発達の支援が必要  
な子供を心理相談員・  
言語聴覚士などが観  
察把握することで幼  
児期の心身の健全な  
発達促進につなげる  
ものである。

令和2年度の対象  
者は139名で、う  
ち所見なしが87名で  
あった。

### 【特別会計】

〔国民健康保険事業〕

『問』糖尿病患者の  
医療費と対応につい  
ては。

「答」糖尿病は、発  
見が遅れ重症化する  
と、高額な医療費を  
要する病気まで引き  
起こすこととなる。

そのため、健康推  
進係と連携を図り、  
40歳未満からの健康  
診査や健康指導を行  
うことで、糖尿病の  
早期発症や重症化の  
防止を図っている。

また、糖尿病性腎  
症重症化予防事業で、  
糖尿病や糖尿病性腎  
症が疑われる方に対  
して受診勧奨や管理  
栄養士による指導も  
実施している。

〔後期高齢者医療〕

『問』「ねたきり」  
の数は57人で前年と  
比較すると44人増え  
ているが、その理由  
については。

「答」ねたきりなど  
一定障害がある65歳  
から74歳の方は、後  
期高齢者医療制度の  
対象者に移ることに  
されており、県の移  
行推進により該当者  
が増となった。

〔介護保険〕

『問』福祉用具購入  
及び住宅改修の実績  
については。

「答」福祉用具購入  
は、特定福祉用具販

売として指定を受け  
た事業者から、浴槽  
内椅子や特殊尿器等  
11品目に対して、10  
万円を上限に利用者  
負担分を除いた金額  
が支給される。令和  
2年度の給付実績は  
84件の191万10  
00円で、令和元年  
度と比べ25件54万  
000円増加した。

また、住宅改修に  
ついては、要介護認  
定を受けている方の  
状態に応じ、手すり  
の取り付けや段差解  
消などの改修に対し  
て、20万円を上限に  
利用者負担分を除い  
た金額が支給され、  
令和2年度の給付実  
績は106件の75  
4万5000円で、  
令和元年度と比べ14  
件107万5000  
円増加した。  
なお、増加した理  
由については、新型



【現地調査】 町営住宅段差解消修繕(向陽団地)

コロナウイルス感染  
症予防対策により、  
在宅での生活が増え  
たことが影響したの  
ではないか。

## 移動スーパー 運行状況

### 福祉課

『問』「移動スーパ  
ーによる地域生活支援  
事業費補助金」及び  
その運行状況につい  
ては。

「答」高齢者や一人  
暮らし世帯の方など  
に、買い物機を  
提供することを目的  
とした、個人の移動  
販売車の購入費に対  
して対象経費の2分  
の1を補助したもの

で、令和2年11月か  
ら、6路線で192  
名の登録があり、ひ  
と月平均260名程  
度が利用している。

「移動スーパーは、  
利用者の方に大変喜  
ばれており、買い物  
をとおして高齢者な  
どの見守り支援にも  
繋がるので、維持に  
努めていただくよう  
要望した。

『問』子ども医療費  
助成額が前年と比較  
して、減額となつて  
いる要因については。

「答」町では、中学  
生までの医療費につ  
いて、完全無償化と  
しており、令和2年  
度は、延べ3万11  
72件の助成を行つ  
たが、前年度に対し  
1009万6594  
円の減額となつてい  
る。主な要因として、

新型コロナウイルス感染症の影響により、病院への受診控えがあったのではないかと



【現地調査】地下式防火水槽設置(向陽団地)

## 雑木伐採処分費用負担

### 町民生活課

『問』町道に覆い被さる草・雑木等の伐採を町が行った場合、処分費用は町の負担になるのか。

『答』町が処分する場合は、搬入時の手数料は発生しないが、搬入した重量分の処理費用は、エコクリーンプラザみやざき一

般廃棄物処理等業務委託料として扱われるため、町の負担になる。

また、ボランティア等による伐採後の処理については、ビニール袋に詰めた後、公民館等に一時仮置きして搬出する方法もあるので事前に町民生活課へ連絡して欲しい。

『問』町内の外国人居住者数の推移について。

『答』4月1日現在

では、平成27年度が95人、28年度が103人、29年度が119人、30年度が141人、令和元年度が170人、2年度が203人となっており、年々増加傾向にある。

また、令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により減っているが、平成27年度からすると2倍以上の増加となっている。

## 国富町全図新たに

### 会計課

『問』国富町全図の印刷費については。

『答』24年ぶりに64万9000円で1000枚を作成したもので、スマートフォンやタブレットなどに掲載している。

## 〔一般質問〕

# 「町の考えを問う」

## 4議員が登場

「一般質問」とは…

議員が町の行財政全般にわたり、方針や執行状況、所信などを質問して確かめること。  
【議員1人あたりの持ち時間は45分。】



日高英敏 議員

## 堤防道路の車道 化及び拡幅・整 備を求める

―太田原橋から塚原橋の堤防が車道化され、宮崎市内へ通勤する車両の近道として、町道塚原1号線から大瀬町へ通り抜けする車両が多く危険な状況だ。塚原橋から宮崎市柳瀬橋の堤防も整備できないか。

町長 太田原橋から塚原橋までの町道は、平成17年の台風被害を受け、激甚災害対

策特別緊急事業により、築堤と町道を新設した。町道塚原1号線を利用し、柳瀬橋へ向かう車両が増加しているのは聞いているが、堤防の整備は、多額の事業費を要し、ほとんどが宮崎市であるなど多くの課題を抱える。しかし、宮崎市周辺住民の意向もあるため、宮崎市と協議してみたい。

## 農業後継者不足 の現状と担い手 育成等、将来へ の取組みを問う

―若者の町外流出が目立ち、町の基幹産業、農業の継承が危うい。現状と担い手育成等、将来への取組みは。

町長 農業従事者は、

5年で35人減少しており、今後が心配される。施設園芸では、JAファームの研修施設で実践的な栽培技術、座学研修を行っている、国の農業次世代人材投資事業により、最長5年間、最大750万円を交付する経営開始型の支援制度がある。また、町では、平成30年度から親元就農者等の営農支援に、最大120万円を交付する未来を拓く就農者育成支援交付金事業を創設し、担い手の育成、確保に努めている。

―後継者・新規就農者の育成、水田基盤の整備等、継続支援を願う。



新規就農ハウス(岩知野地区)

## 少子化対策に ついて

―少子化対策は、本町の重要課題であるが、出産・子育て支援事業は。

町長 少子化対策は、重要な課題と考え、子どもを産み育てやすい環境づくりに取り組んでいる。平成29

年度から中学生までの通院・入院費用を完全無償化した子ども医療費助成、保育料負担の軽減、体外受精など特定不妊治療費や一般不妊治療費の助成、妊産婦・乳幼児健診での出産前後のケアと、専門的に母子を支援する養育支援訪問事業、相談支援事業を行っている。令和3年度から、子ども家庭総合支援拠点を開設、妊娠・出産・子育て、要保護児童へ総合的な支援体制を整えた。

## 企業誘致と個人 の起業支援を求 める

―本町の商工業活性化には、企業誘致と雇用促進が重要だが、現状は。

町長 企業誘致と雇用創出は、消費人口の増、税収の増など、大きな役割を果たす。町では、24の企業を誘致し、現在、18の企業で1773人、町内419人の雇用がある。昨年、未整備エリアの光ケーブル基盤を整備し、町内全域に高速インターネット環境が整った。今後、テレワークやサテライトオフィスの展開につながるものと期待する。

―国富町で起業を目指す若者を支援する取組みは。

企画政策課長 商工会と連携した創業支援等事業計画により、起業を支援している。

―町の未来を切り拓き若者の夢を叶える支援を望む。



穂寄満弘 議員

**スマートIC周辺整備の推進を  
求める**

「スマートインターチェンジ周辺の開発について、本町の取り組みは。」

町長 スマートインターチェンジを生かしたまちづくりを進めていくことは、今後の本町の大きな課題と考えている。

この地域は、市街化調整区域に位置することや、農業振興地域であることから、法的に土地開発には

厳しい条件がある。さらに、軟弱な地盤という悪条件が重なっており、今後とも長期的な視野の中で、粘り強く企業の誘致に努めていく。

「誘致企業の立地箇所として、本町の中央に位置する給食センターの西側の山林を候補地として検討する意思はないか。」

町長 提案の候補地は、これまでに何社となく提案をしたことのある地域であることから、本町でも有力な候補地として考えている。

「若者の町内定着の減少が問題の中、誘致企業の従業員数のうちで町内居住者の実績は。」  
企画政策課長 現在操業している誘致企

業18社の総従業員数が1773人でそのうち、町内在住者が419人である。

「企業立地の為の土地の所有を求めた。」

**空き家対策の  
取り組みは**

「近年空き家が増加傾向にあるが、本町における空き家対策の現状と取り組みについては。」

町長 令和2年度に空き家実態調査を実施しており、本庄地区276戸、八代地区216戸、木脇地区92戸の合計584戸である。  
実態調査及び意向調査の結果を踏まえ、空き家の活用を促進する施策などを検討することになる。



今にも倒壊しそうな空き家

**鳥獣被害の  
現状と対策は**

「空き家の解体助成金制度の県内の状況及び取り組みは。」  
都市建設課長 県内

10市町村で行われており、補助金の上限額は80万円である。

「空き家の解体助成金制度の早期導入を求めた。」

「農作物に与える鳥獣被害は、本町でも増加している状況であるが、被害及び農作物を守るための支援策について、現状と今後の取り組みは。」  
町長 本町の農産物の被害状況は令和2

年度は670万円に拡大している。  
有害鳥獣被害対策については、捕獲と農地への侵入防止の両面から行っており、捕獲対策では、猟友会3支部の協力の下、

猟銃及びわなによる捕獲を行っている。  
侵入防止対策としては電気柵の設置を推進しており、令和2年度は延長1万7050mと申請状況は増加傾向にある。

今後の対策として、国の鳥獣被害防止総合対策交付金事業を活用し、被害区域一体を囲う防護柵等の設置を地域の協力を得ながら推進していきたい。

「侵入防止柵の国富町独自の支援策、補助を求めた。」



本庄中学校前町道(上)とグリーンベルトが設置されている本庄小学校前町道(下)

## グリーンベルトの設置を

「本庄中学校前の町道は道幅も狭く通学時間帯には通行車両が多く危険な状況で



近藤智子 議員

ある。「グリーンベルト」の設置はできないか。

町長 本庄中学校前の町道は、通学路で安全対策が必要な路線である。

町内では、平成28

年度に町道宮王丸十日町東線の、本庄小学校から犬熊までの区間に、グリーンベルトを設置した経緯がある。

設置には県の公安員委員会との協議が必要となるため、周

辺住民の意見を聞きながら、区長、教育委員会、警察署と協議を行っていく。

## 生理の貧困に支援を求める

「家庭環境や経済状況から生理用品を買うことができない」「生理の貧困」の支援が始まっている。

本町の現状は。

町長 小中学校では保健室で提供してい



災害用として生理用品も備蓄している

「一般の方への提供には至っていない。今後、国の健康調査の結果や県内自治体の対応も参考に提供方法を模索しながら検討していく。」

であつたものが近年では30%を超えてきている。現在の期日前投票の手続きは、受付で入場券を提出後、本人確認を行い、所定の宣誓書に本人の氏名を自署するのみとしている。が、手続きの簡素化については、選挙人の負担軽減、投票率

「具体的にはどのような事が考えられるか。」

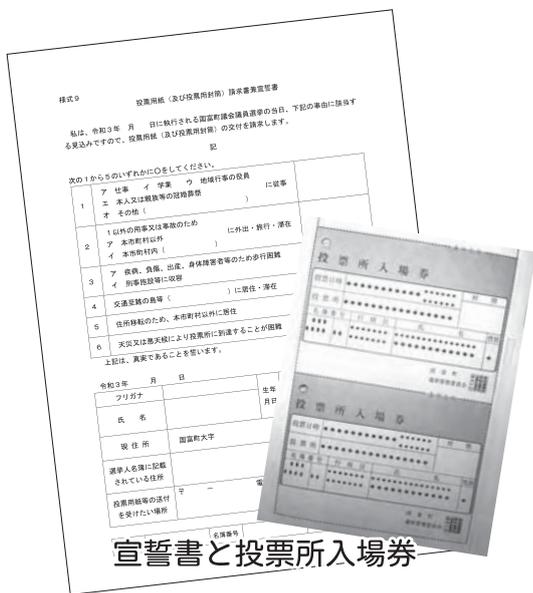
総務課長 投票所入

場券の裏面に宣誓書を印刷することを検討していく。まずは、ホームページで宣誓書をダウンロードできる環境を整えていきたい。

## 期日前投票の簡素化を求める

「期日前投票の手続きを簡素化できないか。」

選挙管理委員長 期日前投票は10%程度



宣誓書と投票所入場券



中村繁樹 議員

## 公共施設の管理運営について

― 県道旭村木脇線拡張工事に伴う国富町老人福祉館の今後の計画については。

町長 県道旭村木脇線の拡張工事に伴う今回の道路改良区間は、令和4年度に用地買収、令和5年度から工事に着手する予定で、この工事に合わせ、町では、やちよ荘の移転を余儀なくされており、やちよ荘の改修及び建て替えについて検討

するための外部委員を含めた検討委員会の設置に必要な経費を今回の補正予算に提案しているところである。

― 国富町立地適正化計画では、高齢者福祉、健康に関わる課題として、市街化区域内に都市機能の集約を図り、財政構造の変化に対応するため、持続可能な都市経営に向けた公共施設の集約や既存公共施設の有効性が必要であると書かれてあり、今回の拡張工事を機に1事業として進めていくより、町

体育館解体工事を含め、老朽化した、やちよ荘、社会福祉協議会、保健センターを多世代利用型の複合施設として建設を考えた方が町の公共

施設の合理化ができ、財政問題解消の突破口になると考える。公共施設の集約が必要ではないのか。

福祉課長 様々な福祉施設の集約の今後の計画については、今回の補正予算に提案している検討委員会の方で協議を行って頂く事になると考えている。

― 公共施設建設に当たり、民間資金を活用したPFI方式等、各自自治体で創意工夫が求められているが、ふるさと納税の寄附の獲得力向上や公共施設の命名権活用、クラウドを利用しての寄付集め等自主財源を増やし、新しい公共施設建設ができる町独自の取組み等があれば伺う。

町長 具体的なPFI



アリーナくにとみ(外観・南側から撮影)

## 公共施設に指定管理者制度導入を

Iは、昭和50年代町営住宅建設時に取り組んだ経緯があるが実現に至らなかった。

一方、子育て支援に取り組むため、町内の太陽光発電業者に企業版ふるさと納税を働きかけている。

― 国富町のアリーナくにとみや町立図書館に指定管理者制度の導入はできないか。

教育長 図書館は指定管理者制度の導入はしていないが、町内のNPO法人にその業務の多くを委託する事により安定したサービスが提供されている。

― 新富町立図書館にはカフェや中庭等併設されており、町外からの図書館利用者も多い。また、都市立図書館にも「マルマーケット」というカフェが併設してある。この様な利用方法が図書館でもできれば地域住民の利用率は高まると思われるため、他市町図書館のような利用方法はできないか。

社会教育課長 本町の図書館利用者数は、本の貸出で年間1万9千人。生涯学習や、その他の要件での入館者は年5万人以上である。また、新富町にできる内容が本町でできないとは考えていない。住民ニーズの中で随時検討をしていく。

## 令和2年度決算審査意見

# 「効率的・効果的な財政運営で町の発展と町民福祉の増進に」



提出する山口代表監査委員(中央左)と受け取る中別府町長(中央右)。  
河野議選監査委員(左)、横山副町長(右)。

### (一般会計・特別会計)

一般会計では、本庄小学校校舎長寿命化改修事業等の大型建設事業の実施の一方で、新型コロナウイルス感染症対策として、1人当たり10万円給付の特別定額給付金給付事業や営業時間短縮要請等協力金事業など25億円を超える各種事業により、決算額は歳入で25.3%、歳出で25.1%前年度より増となっている。

公共下水道事業会計では、中部地区衛生組合が令和元年度末をもって解散したことを受け、し尿及び浄化槽汚泥処理のために国富浄化センター南

側に前処理施設を令和元年度に建設し、令和2年度から供用を開始している。

一般会計及び特別会計の総計決算額は歳入で11.1%、歳出で10.4%増加しているが、実質収支額は447,690,930円となっており、各会計とも効率的な財政運営に努力されていることを認めた。

今後とも、人口減少及び少子高齢化等への対応や新型コロナウイルス感染症対策をはじめ、直面する課題、あるいは、中・長期的な展望にたった様々な行財政の課題に対して、より効率的・効果的な財政運営のもと、財源の確保と経費の節減・合理化に努め、本町の発展と町民福祉の増進に努められることを切望する。

### (水道事業会計)

「国富町上水道経営戦略」に基づき事業運営がなされているが、経営予測が乖離していないか、また、機器の更新及び耐震化対策並びに有収率向上対策などの課題に対応できているのか進捗管理及び分析を行い、更なる経営改善に向けた取り組みを進め、継続した経営基盤の強化に努めていただきたい。

監査委員 山口 孝  
監査委員 河野 憲次



## 令和2年度 国富町健全化判断比率等の状況

健全化判断比率	町の数値	早期健全化基準	資金不足比率	町の数値	経営健全化基準
実質赤字比率	実質赤字額なし	14.84%	水道事業会計	資金不足なし	20.0%
連結実質赤字比率	連結実施赤字額なし	19.84%	公共下水道事業特別会計	資金不足なし	20.0%
実質公債費比率	9.7%	25.0%			
将来負担比率	90.7%	350.0%			

令和2年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率は、いずれの指標も基準を下回っているため、健全である。

・今回の表紙・

～ 秋晴れの中、大運動会～



去る10月3日(日)は、町内小学校の運動会が行われました。

コロナ禍ということもあり、午前中のみで開催となりましたが、秋晴れの中、児童たちの元気でハツラツとした動きに、来場した保護者等からは、たくさんの歓声があがっていました。

また、17日(日)は、町内中学校の体育大会が行われました。

皆さん  
傍聴に来て  
ください

次の定例会は  
12月10日開会予定です！

手続きは簡単！

受付簿に必要事項を記入するのみ。

◆問い合わせ先(議会事務局)  
電話 75-3111 内線 282

議会の動き

令和3年9月17日から  
令和3年12月10日まで。

9月21日	○シルバー人材センター支援要望
24日	○第6次国富町総合計画審議会
10月14日	○合同金婚式
15日	○せんぎり大根生産者大会
21日	○県町村議会議長会臨時総会 ○県町村議会議長会議員大会
22日	○大淀川下流改修期成同盟会要望活動
26日	○県町村監査委員協議会ブロック別研修会
11月11日	○定例全員協議会：議会広報 ○定期監査(~12日)
18日	○幹部議員研修
24日	○県町村議会議長会広報研修会
26日	○議会運営委員会
29日	○第3回臨時会
12月8日	○議会運営委員会
10日	○第4回定例会開会

編集後記

田植えから3か月余り、8月の長雨から台風16号まで日照不足で育った「ひのひかり」の稲刈りを、晴天に恵まれ無事終えることが出来た。やはり収穫の秋は充実感に浸り格別な気分である。

さて新型コロナウイルスも、ワクチン接種が順調に進んでいるお陰だろう、ようやく全国的に緊急事態宣言、蔓延防止重点措置のよい状態を迎えてきた。

ただ町内でも町民祭、国文祭芸文祭の中止など明るい兆しは見えていない。気のゆるみの無いよう、第6波の襲来だけは絶対阻止しなければと願うだけである。最後に古川新法務大臣、御就任おめでとうございませう。ガンバレ！ (良美)

議会だより編集委員会  
委員長 飯干富生  
副委員長 緒方良美  
委員 山内千秋  
委員 横山逸秋  
委員 渡邊静男